



## SCE-Sniffer RADIUS LEG のインストール

---

この章では、SCE-Sniffer RADIUS LEG のインストールおよび実行手順について説明します。また、SCE-Sniffer RADIUS LEG のアンインストール手順についても説明します。

SCE-Sniffer RADIUS LEG は、SM ソフトウェアの外部コンポーネント (PQI ファイル) として提供され、SM CLU (コマンドラインユーティリティ) を使用して個別にインストールする必要があります。SCE-Sniffer RADIUS LEG ディストリビューションは SM LEG ディストリビューションの一部です。

LEG のインストレーションパッケージには、LEG のコンフィギュレーション ファイルおよび CLU 一式が含まれています。

- [SCE-Sniffer RADIUS LEG ソフトウェアのインストール \(p.3-2\)](#)
- [SCE-Sniffer RADIUS LEG のアンインストール \(p.3-3\)](#)
- [SCE-Sniffer RADIUS LEG のアップグレード \(p.3-4\)](#)

## SCE-Sniffer RADIUS LEG ソフトウェアのインストール



(注)

インストールする前に、SM および SCE デバイスに Service Control Application for Broadband (SCA BB) がインストールされていることを確認してください。このアプリケーションがインストールされていない場合は、『*Service Control Application for Broadband User Guide*』の説明に従ってインストールしてください。



(注)

PQI ファイルのインストール後に、SM が自動的に再起動されます。

### ステップの要約

1. **p3inst** CLU を使用して、SCE-Sniffer RADIUS LEG の PQI ファイルをインストールします。
2. SCE-Sniffer RADIUS LEG のコンフィギュレーション ファイルを編集します。
3. **p3sm** CLU を使用して、SM にコンフィギュレーション ファイルをロードします。
4. RDR を LEG に送信するように SCE を設定します。

### ステップの詳細

**ステップ 1** **p3inst** CLU を使用して、SCE-Sniffer RADIUS LEG の PQI ファイルをインストールします。

SM CLU `<sm-inst-dir>/sm/server/bin` から、**p3inst** CLU を実行します (**sm-inst-dir** は、SM のインストール先ディレクトリを表します)。

```
>p3inst --install -f rad_snif.pqi
```

**ステップ 2** SCE-Sniffer RADIUS LEG のコンフィギュレーション ファイルを編集します。

コンフィギュレーション ファイルは **rad\_snif.cfg** という名前で、SM のコンフィギュレーション フォルダ (`<sm-inst-dir>/sm/server/root/config`) にあります。

最初のインストールの直後に、このファイルの扱いに慣れておき、必要に応じて編集することを推奨します。詳細については、「[SCE-Sniffer RADIUS LEG の設定](#)」(p.4-1) を参照してください。

**ステップ 3** **p3sm** CLU を使用して、SM にコンフィギュレーション ファイルをロードします。

SM CLU から、**p3sm** CLU を実行します。

```
>p3sm --load-config
```

この CLU により、新しいコンフィギュレーションが SM にロードされ、アクティブになります。

**ステップ 4** RDR を LEG に送信するように SCE を設定します。

SCE で RDR-formatter CLI (コマンドライン インターフェイス) を実行し、LEG をカテゴリ 3 の RDR の送信先として追加します。

```
SCE2000>configureSCE2000 (config)>RDR-formatterdestination SM-IPport portcategory
number 3priority 100SCE2000 (config)>exit
```

SM の RDR サーバで定義されたものと同じポート番号を使用します。デフォルトのポート番号は 33001 です。



(注) SM クラスタ トポロジをサポートするには、上記の CLI コマンドで SM-IP としてクラスタ VIP を設定します。

## SCE-Sniffer RADIUS LEG のアンインストール

### ステップの要約

1. LEG への RDR の送信を停止するように SCE を設定します。
2. p3inst CLU を使用して、SCE-Sniffer RADIUS LEG をアンインストールします。

### ステップの詳細

**ステップ 1** LEG への RDR の送信を停止するように SCE を設定します。

SCE で RDR-formatter CLI コマンドを実行し、LEG をカテゴリ 3 の RDR の送信先から削除します。

```
SCE2000>configureSCE2000 (config)>no RDR-formatterdestination SM-IPport
portSCE2000 (config)>exit
```

**ステップ 2** p3inst CLU を使用して、SCE-Sniffer RADIUS LEG をアンインストールします。

SM CLU から、p3inst CLU を実行します。

```
>p3inst --uninstall -f rad_snif.pqi
```



(注) アンインストールプロセスが正常に完了すると、SM が自動的に再起動されます。

## SCE-Sniffer RADIUS LEG のアップグレード

SM バージョン間のアップグレードを実行する場合は、SM のアップグレードプロセスの一部として SCE-Sniffer RADIUS LEG のアップグレードを実行する必要があります。SCE-Sniffer RADIUS LEG のアップグレードは、SM のアップグレードプロセスと一緒に実行しなければなりません。

### ステップの要約

1. SCE-Sniffer RADIUS LEG のコンフィギュレーション ファイルをバックアップします。
2. アップグレード中は、RDR を保存しておくよう SCE を設定します。
3. SM の `p3inst --uninstall` CLU を実行して SCE-Sniffer RADIUS LEG をアンインストールします。
4. 『Cisco SCMS Subscriber Manager User Guide』の説明に従って、SM のアップグレードを実行します。
5. SM の `p3inst --install` CLU を実行して SCE-Sniffer RADIUS LEG の新バージョンをインストールします。
6. SCE-Sniffer RADIUS LEG のコンフィギュレーション ファイルをリストアします。
7. SCE から、アップグレード中に保存されていた RDR を送信します。
8. SM の `p3sm --load-config` CLU を使用して、新しいコンフィギュレーションをロードします。

### ステップの詳細

---

**ステップ 1** SCE-Sniffer RADIUS LEG のコンフィギュレーション ファイルをバックアップします。

元のコンフィギュレーション ファイルは、インストールプロセスの次のステップで削除されます。

**ステップ 2** アップグレード中は、RDR を保存しておくよう SCE を設定します。

SCE で RDR を保存するため、RDR サーバセクションの `start` パラメータを `false` に設定して SM で RDR サーバをディセーブルにしてから、次の CLU を実行してコンフィギュレーションをロードします。

```
>p3sm --load-config
```

**ステップ 3** SM の `p3inst --uninstall` CLU を実行して SCE-Sniffer RADIUS LEG をアンインストールします。

**ステップ 4** 『Cisco SCMS Subscriber Manager User Guide』の説明に従って、SM のアップグレードを実行します。

**ステップ 5** SM の `p3inst --install` CLU を実行して SCE-Sniffer RADIUS LEG の新バージョンをインストールします。

**ステップ 6** SCE-Sniffer RADIUS LEG のコンフィギュレーション ファイルをリストアします。

**ステップ 7** SCE から、アップグレード中に保存されていた RDR を送信します。

SCE からアップグレード中に保存されていた RDR を送信するには、RDR サーバセクションで `start` パラメータを `true` に設定して、SM で RDR サーバをイネーブルにします。

**ステップ 8** SM の `p3sm --load-config` CLU を使用して、新しいコンフィギュレーションをロードします。

---